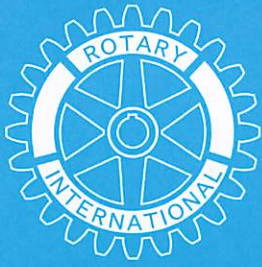


# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY  
名古屋  
ちくさ  
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 名古屋東急ホテル  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 樫尾 富二  
幹事 大谷 恩  
広報・会報委員長 萩原 喜代子

No. 17 世界へのプレゼントになろう 2015～2016年度 RI会長 K.R.ラビンドラン  
Be a gift to the world

今日の例会  
第1572回 平成27年 11月 24日 (火)  
友愛の日

先回の例会  
第1571回 平成27年 11月 17日 (火) 晴  
クラブフォーラム 地区大会報告

- ◆我らの生業
- ◆ビジター紹介
- ◆ゲスト紹介
- ◆出席報告

会員 39 ( 33 ) 名 出席 27 名  
出席率 81. 82 %  
前々回 11/10 (修正出席率) 86. 67 %

## 大谷幹事報告

- 1) 本日例会終了後、理事役員会がございますので理事役員の皆様は3階「梅の間」へお集まり下さい
- 2) 年末会員家族会のご案内を既にお送り致しております。来週 24 日までに出欠返信をお願い致します
- 3) 国際大会について ガバナーナイトについて 2016年 5月 28日～6月 1日ソウル国際大会 ガバナーナイトが5月29日にソウルヒルトンにて開催。国際大会の登録既にお済の方、これから登録予定のある方、事務局迄ご一報下さい。
- 4) 本日配布案内：ポケット名簿追加シール

## 樫尾会長挨拶



皆さんこんにちは、久しぶりの通常例会となりました。10月25日はWFFふれ愛フェスタ、11月10日は名古屋名城ロータリーアクトとの合同夜間例会、11月15日は秋期家族会として五箇山、高岡へのバス旅行でした。今日は東急ホテルでの通常例会です。

本日はロータリークラブが取り組んでいる「ポリオプラス」について述べたいと思いま

す。ポリオは正式には急性灰白髄炎で一般に小児麻痺と言われています。通常は経口感染で胃腸かぜのような症状で治まりますが、約1%の小児でポリオウィルスが血液中に侵入し、脊髄の灰白質が炎症を起こし、運動神経が走っている部位が傷害されることにより中枢性の弛緩性麻痺が起こります。5才以下の小児に多く見られることから脊髄性小児麻痺、小児麻痺と呼ばれています。

日本でも九州を中心に大流行が見られ、1961年からワクチン接種が開始されました。経口生ポリオワクチンは効果も高く評価されていますが、接種後1～2ヶ月便の中に弱毒性のウィルスが排泄されることがあるため、接種日を決め全国一斉に生ワクチン接種する必要があります。1980年には一般の野性株によるポリオは日本から無くなりました。生ワクチン接種後のポリオが100万人に1人の割合で発症が報告されており、現在はポリオの発症の危険性のない不活化ワクチンの注射に切り替えられています。

1985年にロータリークラブは創立80周年を迎え、全世界からのポリオの撲滅を掲げました。当時感染国は125カ国におよび、全世界で毎日千人以上の子どもたちが麻痺になり苦しんでいました。世界中の子どもたちにポリオワクチンを接種する活動が始まり、1988年に世界保健機構(WHO)もポリオ撲滅を採択、ユニセフも協力する事になりました。資金はビルゲイツ財団の3.5億ドルを含め累計14億ドルに達しました。

その活動が実り、2014年には感染国が9カ国と激減し、2015年にはナイジェリアでの発症もなくなりアフリカにおけるポリオ撲滅に成功しました。しかし現在でもパキスタンとアフガニスタンの2カ国のみまだ発症が見られます。この両国ではタリバン等が一部占拠しており、ワクチン接種活動には危険が伴い、接種従事者の襲撃も報告されているとのこと。

今年度のRI会長であるスリランカのラビンドラン会長は、ポリオプラス委員長の時にスリランカ北部の武装集団と交渉して一時停戦にこぎつけ、スリランカ全国一斉の予防接種を行いました。ポリオのない未来を子どもたちにプレゼントしたいとの強い気持ちの表れと思います。今年度のRI会長テーマは「Be a Gift to the World」「世界へのプレゼントになろう」です。ロータリーの掲げるポリオプラス運動を今後も進めたいと思います。



## 地区大会報告

大会第1日目 2015年10月31日(土)  
大会第2日目 2015年11月1日(日)  
会場 ウェスティンナゴヤキャッスル  
ホストクラブ 岡崎東ロータリークラブ  
指導者セミナー 2015年10月31日(土)

### ◆本会議第1日目報告

幹事 大谷 恩君



国際ロータリー2760地区の地区大会が10月31日(土)、11月1日(日)の二日間にわたって岡崎東ロータリークラブのホストのもと行われました。

本会議前に行われた地区指導者セミナーでは、国際ロータリー2680地区パストガバナー(1990-91)

深川純一氏から「ロータリークラブの運営について」と題して講演がありました。執行機関である会長・幹事・会計・SAAの役割、審議機関である理事会・総会の権限についてのお話がありました。今回は代理で出席をさせていただきましたが、改めて幹事の役割の重大さを実感することができました。

本会議は、オープニングアトラクションとして伝統ある愛知県立岡崎高等学校コーラス部の合唱でスタートしました。岡崎高等学校コーラス部は、1949年に結成されNHK全国学校音楽コンクールに21回出場、また全日本合唱コンクールにも20回出場を果たしています。その後、ホストクラブ会長の開会の挨拶で始まり、主催者、RI会長代理の挨拶と会が進み、大会決議事項も賛成多数で採決され滞りなく行われました。18時から始まったRI会長代理歓迎晩餐会も盛大に行われ、有意義な一日となりました。

【余談ですが、ここで合唱の全国大会について説明をさせていただきます。

まずNHK全国学校音楽コンクールは昭和7(1932)年に児童唱歌コンクールとして開始されました。40人以下の編成で演奏を行い、地区コンクール、ブロックコンクールと勝ち抜いた全国の8ブロックの代表校が東京のNHKホールに集い、金賞1校、銀賞1校、銅賞2校が決定されます。また、全日本合唱コンクールは昭和23(1948)年から開催されている大会で、NHK全国学校音楽コンクールと並んで二大コンクールと呼ばれています。この全国大会出場の道のりも険しく、都府県大会、支部大会で優れた演奏をして審査員に推薦されると全国大会に出場できるようになっています。AグループとBグループに分かれAグループは8人以上32人以下、Bグループは33人以上の編成で行われます。ちなみに桜花学園高等学校合唱部は、昨年、宿敵岡崎高校コーラス部を破りNHK全国学校音楽コンクールに初出場、全日本合唱コンクールでは金賞に加え、特別賞である文部科学大臣賞を受賞し全国1位となりました。】

### ◆本会議第2日目報告

太田 和孝君



2015年11月1日に開催されました2015-16年度国際ロータリー第2760地区大会2日目のご報告させていただきます。

RI会長代理の国際ロータリー3700地区パストガバナー・イム・チャンゴン様をお迎えし、光が丘女子高等学校ダンス部の皆さんの

素晴らしくも華やかなダンスでオープニングアトラクションの幕が開けました。続いてコールロータリー名古屋の皆さんがロータリーメドレーソングを含む3曲のすばらしい合唱でアトラクションを締めてくださいました。記念事業発表・目録贈呈では、来賓として大村愛知県知事代理 石原君雄 副知事、内田康弘 岡崎市長、大須賀 一斉 幸田町町長の皆様に対し、寄付金の贈呈式を行なわれ、3名の方々からご祝辞を頂きました。

記念講演では「東海旅客鉄道株式会社」代表取締役名誉会長の葛西敬之様から「東海道新幹線とリニア中央新幹線」という演題でご講演を頂きました。

移動手段が東海道本線から東海道新幹線が変わった事により、日本国民の生活は量的拡大と生活の質が様々に向上した事。安全性を確保しながら、よりスピード化を図る為、技術を飛躍的に向上させた事。国鉄分割民営化後、5兆円の国鉄時代の借金を抱えたままJR東海が民間会社としてスタートし、現在は2兆円まで縮小した事。新幹線と言うインフラ投資が行われた事により、名古屋の都市計画にも多大な影響を及ぼした事。

2027年に導入予定のリニアの開発の経緯や今後果たすと思われる経済的、環境的役割、世界戦略等、今後の名古屋にとっても大変興味深いご講演を頂きました。

その後、ロータリーファミリー紹介、委員会報告、被災高校生支援事業の中間報告等を経ましてガバナーエレクト 服部良男様のご挨拶、ガバナーノミニー 神野重行様ご紹介、次年度ホストクラブ小牧RCの紹介を持って閉会となりました。

大変有意義な大会でありました。

### ◆地区内社会奉仕委員長会議報告

鍋野 可幸君



2015年10月30日(金)  
名鉄グランドホテル

足立一郎委員長の代理として、私(鍋野可幸)が出席致しました。RC100年合理化政策により、前期までの<環境委員会><RC委員会>が<社会奉仕委員会>に合体された旨の通告があ

りました。

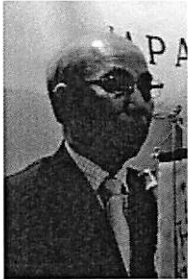
- 1、環境保全について(杉浦文雄地区社会奉仕副委員長)(講師)愛知県環境部自然環境課長(陣内さゆり様)《テーマ》生物の多様性  
①生態系の多様性 ②種の多様性 ③遺伝子の多様性(感想)自然と共生する世界を実現し、多様性への理解と関心を示すことを期待する。

2、RCCについて（山元康裕地区社会奉仕副委員長）  
 R=Rotary C=Community C=Corps  
 （講師）瀬戸RC past会長 野田正治様  
 「RCCとはインターアクト、ローターアクト等  
 ロータリアン以外の人々の集まりを言う」  
 《実例》瀬戸RCの活動として「さくらんぼ育成会」  
 （感想）青少年への文化継承と健全育成を目指す奉仕  
 活動を



◆グローバル補助金について

国際奉仕委員長 大口 弘和君



まず、10月の米山月間におきましては米山寄付金のご協力ありがとうございました。  
 法人寄付 9 件 個人寄付 20 件  
 合計 70 万円の寄付が集まりましたのでご報告致します。  
 予定していた寄付より多くのご寄付が集まりました。ありがとうご

ざいました。

グローバル補助金について

まず経緯から

国際奉仕委員会全員一致の意見でもあり、グローバル補助金を使って当クラブも何か活動をしようという事になり、先回の理事役員会でも承認を得られました。

グローバル補助金は

ロータリーの6つの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。補助金プロジェクトのスポンサー（提唱者）は、国際的なパートナーシップを組み、各地の地域社会のニーズに取り組みます。

重点分野

- ・平和と紛争予防／紛争解決
- ・疾病予防と治療
- ・水と衛生
- ・母子の健康
- ・基本的教育と識字率向上
- ・経済と地域社会の発展

グローバル補助金による活動の種類

グローバル補助金は、次のような活動に使用できます。

- ・人道的プロジェクト
- ・奨学金：大学院レベルの留学
- ・職業研修チーム（VTT）：専門職業に関する研修を提供するチームや、研修を受けるチームを海外に派遣

補助金の使用条件

グローバル補助金の利用にあたっては、活動が実施される国のクラブまたは地区と、それ以外の国のクラブまたは地区がパートナーとなって協力がすることが求められます。また双方のクラブ／地区は、補助金を申請する前に、参加資格の認定を受けている必要があります。

その他の条件

- ・持続可能であり、補助金の資金が使い尽くされた後にも活動成果を長期的に持続させるための計画を含んでいること
- ・測定可能な目標を持っていること
- ・6つの重点分野のいずれかに該当すること

- ・地域社会のニーズに応えること
- ・ロータリアンと地域社会の人々の両方が積極的に参加すること
- ・補助金の「授与と受諾の条件」に記載された要件を順守すること

グローバル補助金は、年度を通じて随時申請することができ、申請が受理された順に審査が行われます。

支給額と支給方法

予算 30,000 ドル以上の活動が対象となります。

そのうち、補助金で賄われる額は最低 15,000 ドルです（最高支給額は 200,000 ドル）。この補助金は、クラブ／地区からのDDF（地区財団活動資金）に対して100%（同額）、現金寄付に対して50%（半額）の割合で、財団からWF（国際財団活動資金）の上乗せが提供される仕組みです。 \*配布資料お目通し下さい

具体案はまだ出てきたおりませんが、複数年に亘る活動になりますので、クラブ一丸となって取り組んでいきたいと思っております。ご意見ご提案等頂きたく宜しくお願い致します。



◆11月理事役員会

11月17日

審議報告事項

1) グローバル補助金プロジェクトチームについて

（国際奉仕委員会 大口委員長）

先月の理事役員会において承認された事案のプロジェクトチームの具体化については、今期中にチームリーダーを含めメンバーを 決定する

承認

2) 社会奉仕委員会 年末警戒慰問・募金先について

共に例年通り  
 年末警戒慰問 千種警察署 千種消防署 に各3万円  
 歳末募金は、年末会員家族懇親会にて募金を募る

承認

3) 例会場（名古屋東急ホテル）年末謝礼について

例年通り12月上旬最終例会にて謝礼3万円手渡し

承認

4) 親睦委員会報告

・年末家族会について

例年通り理事役員寄付のお願い

参加現況報告 家族も含め44名 90名程予定

・新年例会について

出し物に予定していた三味線の演者と日程調整つかず、現在、他の候補検討中

会期は1月12日（火）松楓閣

\*12月初旬例会案内

5) 東名古屋区分I, M. 全員登録について

2016年2月25日(木)16:30← 2月23日(火)  
 を例会変更

下半年会費で登録料@15,000円徴収

（例会変更のため差額10,800円の請求）

6) 指名委員会報告

次年度会長エレクト 吉田玄君／副幹事 福井浩道君

に決定

次年度理事役員に関しては次回理事役員会で報告

【12月 例会内容のお知らせ】

- 12月 1日(火) ⇒ 11月30日(月)  
名古屋東急ホテル 4階 雅の間  
◎ 名古屋昭和 RC との合同例会  
卓話 佐藤光俊氏  
(有) MTS コンサルティング代表取締役  
『トヨタ生産方式の基本的な考え方と改善事例』
- 12月 8日(火) 12:30 名古屋東急ホテル  
4階 調の間  
◎ 卓話 松原亜希子様  
パナソニック(株) コミュニケーション本部  
《例会終了後 理事役員会 4階 桐の間》
- 12月 15日(火) 18:00 名古屋東急ホテル  
3階 ルネッサンスの間  
◎ 年末会員家族懇親会
- 12月 22日(火) 12:30 名古屋東急ホテル  
3階 錦の間  
◎ 友愛の日  
ゲスト: 米山奨学生 グエンチャンさん  
\* 例会後、年次総会
- 12月 29日(火) 休会 定款規程

ニコボックス

堀江 宏輝  
ホームクラブご無沙汰しました  
伊藤 健文  
今回の「日展」で私の門下が7名入選しました。  
うれしい  
加藤 重雄  
秋季家族旅行ではよく飲みました  
お世話になりました。  
孫の「さくら」に酔っ払いと言われました。  
鍋野 可幸  
本日 社会奉仕委員会の報告をさせていただきます  
吉田 玄  
お手柔らかにお願いします  
福井 浩道 萩原喜代子 林 永芳  
櫻尾 富二 小山 雅弘 牧野登志子  
柵木 充明 松岡多加倫 宮尾 紘司  
三好 親 大口 弘和 太田 和孝  
大谷 恩 笹野 義春 鈴木 理之  
鈴木 聖三 竹内 眞三 舎人 経昭  
碓氷 美佳 渡邊 源市  
先日の地区大会お疲れ様でした  
本日報告宜しく申し上げます  
計 25件

合計 72,000円

《ロータリーの友 11月号より》

11月は ロータリー財団月間 です

11月が「ロータリー財団月間」である理由

2015-16年度 R-財団管理委員長 M・クリグマン

11月はロータリー財団に注目し、財団プログラムに対する認識向上と財団寄付の推進に一層大きな力を傾ける月となります。しかし、なぜ11月なのでしょう。

これは1956年5月、国際ロータリー(RI)理事会によって11月15日を含む週が「ロータリー財団週間」に定められたことから始まりました。この特別週間は、私がロータリー財団の国際親善奨学生として南アフリカに留学した1961年時点で既に定着しており、アフリカ南部の大半のロータリークラブで財団にスポットを当てた取り組みがこの週に実施されていました。また、帰国後に私の故郷であるアメリカ・ミズーリ州ユニオンビルクラブに入会したのですが、そこでも同様の取り組みが行われていました。

当時、多くのクラブでは、財団週間中の例会の食事コストを抑え、節約した分を財団に寄付するという工風がなされていました。その頃はロータリアン個人ではなくクラブとしての寄付が大半であったため、この方法は財団寄付を向上する上でとても効果的でした。しかし、なぜRI理事会は、11月15日の週を選んだのでしょうか、さらに1983-84年度から、週間から月間へと期間を拡張することを、1982年に決めたのでしょうか(この時、財団週間だけでなく、すべての週間が月間になりました)。

これは私の推測ですが、1956年の決定は、当時の北半球にあるクラブ、特に大規模クラブで、夏期(6~8月)の活動があまり活発でなかったことと関連しているのではないのでしょうか。このため、財団について会員の理解を深めるには、年度開始から少し時間を置いたところで、時間をとって会員を啓発するのがベストであるとの考えに至ったのだと思います。多くの寄付はクラブから寄せられるものであったため、このような時間はクラブ内で寄付を募るためにも重要でした。また、投資目的からロータリー年度上半期に送金するという観点もあったため、このような計らいはクラブと財団の両方にとってプラスとなりました。私の推測がどうであれ、ロータリー財団月間は、私たちの財団の成功にとって欠かせぬ存在で、これからも重要な月であり続けるでしょう。

11月は、地区やクラブが質の高い財団プログラムについてロータリアンを啓発し、より良い世界を築くための支援を募るといった伝統を継承する月となります。

私たちの財団はロータリアンからの支援によって支えられている最高の組織です。ロータリアンの多くは、古くから続く11月のロータリー財団月間を通じて財団に対する理解を深めており、この月間の重要性を軽んじることはできません。今月、全てのクラブが、財団にスポットを当てた活動に取り組み、全てのロータリアンが、クラブや地区の財団行事に出席することを願っています。財団月間は、大きな影響と成果を生み出す伝統です。皆でこの伝統を継承しましょう。

次回例会：平成27年 11月30日(月) 4階 雅の間  
名古屋昭和 RC・名古屋千種 RC 合同例会 (ホスト:名古屋昭和 RC)